

令和6年度 意見交換会グループワークまとめ

分類	細分類	班	意見	対応
良かった点	事例	D	ケースを出し、専門職の意見が出て、新たな発見が見つかることがある	
良かった点	運営	F	BGMは今後も続けてほしい	
良かった点	運営	F	事業所も出席するため利用者の全体像がわかる	
良かった点	助言	F	以前は提案してもらった内容が参考にできなかった事もあったが、今年は参考になる意見が得られた。	
良かった点	運営	F	会議が時間通りに行われ助かっている	
良かった点	助言	F	投薬後の様子や投薬による影響を知ることができた	
困った点	事例	B	事例の介護度が重度になってきており、自立支援型ではなくなっている。個別型の会議のほうが良いのでは？	<p>○事例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別ケア会議は、自立支援型地域ケア会議のように専門職が参加する会議ではありません。</li> <li>・利用者の選定につきましては、前年度末に当該年度のスケジュールを配布していますので、調整をしていただくようお願いいたします。</li> <li>・専門職への質疑事項の欄を概要及び確認票に追記することで、アドバイスを受けたい内容を明確化し事例の選出を支援します。</li> <li>・自立支援型地域ケア会議で対象とするケースは、総合事業対象者、要支援1～2、要介護1～2のケアプランまたは専門職にききたいことがあるケースのうち、自立支援又は重度化防止に資するプランです。困難ケースの場合は個別ケア会議をご案内します。</li> <li>・同じ人の事例を出していただくことは、可能です。</li> <li>・提出書類についてはアセスメントシート等作成済みの書類を指定しており、会議のために新たに書類を作成する必要はありません。</li> </ul>
困った点	事例	C	事例を出すのが困る	
困った点	事例	D	ケース選びが難しくなっている	
困った点	事例	D	1～2年後に同じ人のケースを出したことがあるのか？出してよいのか？（前後の変化がみられるのでは？）	
困った点	事例	E	事例対象者を選ぶこと自体大変で、会議のための症例選びとなっている。意見をもらいたい事例もあるが、資料を提出するのに精一杯になってしまう	
困った点	助言	A	助言者が専門分野以外の助言をした時、本来の専門分野の助言者が異なる助言をしにくい時があった	<p>○助言</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご自身の専門領域に関する助言をお願いいたします。</li> <li>・事例提出時に確認するよう努めます</li> <li>・自立支援型地域ケア会議で対象とするケースの再確認を促します。各事例に対し、可能な範囲で、自立支援や重度化防止のための助言をお願いいたします。</li> <li>・個人情報保護の観点から、資料の読み込みは会議開始前の時間にお願ひします。13:30から開場しておりますので、早めにお越しいただくことは可能です。助言者の皆様は会議開始10分前には必ず入室してください。</li> <li>・ポイント集は、年度当初に希望調査を行い、希望された方へお送りしています。また、必要な方には個別にお送りしますのでご連絡ください。</li> </ul>
困った点	助言	A	事例で口腔の内容が出てこないため、一般的なアドバイスになってしまうことがある。義歯の有無の情報がほしい	
困った点	助言	A	介護度が2、3と重度になっており、「こうしたら自分でできる」という提案が出来ない	
困った点	助言	D	事例を読み込む時間が欲しい。（調べたい時もあり、）前もって資料を受け取ることはできないのでしょうか・・・	
困った点	助言	D	ポイント集を助言者側にもらえたら、違うアドバイスができる	
困った点	運営	E	課題が個別課題に固まっており、地域課題の解決まで至らないのでは？会議の課題がスポット的になっている	<p>○運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ケア会議は会議単体で完結するものではなく、施策への反映や地域資源の創出には地域課題を積み上げる必要があります。地域課題の発見、多職種ネットワーク構築、地域資源の開発、政策形成につなげるために会議の充実を図ります。意見交換会時に積み上げた地域課題を提示いたします。</li> <li>・今回頂きましたご意見や他自治体の運営方法等を参考にし、より発言しやすい雰囲気になるように尽力いたします。</li> <li>・個別に包括支援センターにご相談ください。必要に応じ個別ケア会議をご案内します。</li> </ul>
困った点	運営	E	課題抽出まで行きつかない。	
困った点	運営	C	会議の座席について、発表者を助言者が取り囲んでおり、威圧感がある	
困った点	運営	D	介護度の高い事例に対する相談場が欲しい	
困った点	書類	A	薬の情報が古い時がある。できるだけ最新の資料を	<p>○書類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の状況がわかる正確な資料の提出を求めてまいります。</li> </ul>

分類	細分類	班	意見	対応
改善点	助言	B	他の助言者の職種内容や専門分野を知りたい。地域の自立支援について相談しやすくなるのでは？	○助言 ・助言者一覧に業務内容を記載します。 ・意見交換会の時期を6月等に変更し、グループワーク等、助言者の交流の機会を設けます。  ○運営 ・BGMについては検討します。ヒーリング効果のあるものは、眠気を誘うという意見もあり、使用していません。 ・来年度は会場が今年度より狭くなるため、一旦、マイクを使用せずに会議を行います。 ・精神科系の助言者の導入に関しては、今後の事例をみて検討いたします。  ・個人情報の為の記入は、負担を軽減できるよう検討します
改善点	助言	B	助言者についての紹介は、書面よりも顔を合わせて行うことで、コミュニケーションが取りやすくなる	
改善点	運営	C	選曲を歌がない曲に見直す	
改善点	運営	C	マイクがあると良いのでは？	
改善点	運営	C	精神科系の専門職を呼んでほしい	
改善点	運営	E	BGMが賑やかすぎるのでは？もう少しヒーリング効果のある曲でも良いのでは？	
改善点	運営	E	貴重な機会であるため、意見交換会のグループワークの時間をもっと長くともってほしい	
改善点	運営	F	個人情報の為の記入は年1回にするなど、減らせるとよいのでは？	
改善点	書類	A	アセスメントシートにより詳細な情報があれば、質問等で時間をとられることがなくなるのでは？	
改善点	書類	A	アセスメントシートにより詳細な情報があれば、助言者の気づきになる	
改善点	書類	B	その事例について、地域資源の内容をまとめていると、対象者の生活がより見えるので、参考になると思う	・地域資源については、市が作成したものをホームページに掲載しておりますのでご確認ください。 福津市社会福祉協議会作成の地域資源カードもあり、市役所で閲覧できます。利用者の地域の細かな状況については、ケアマネに質問していただいてもかまいません。